



今年の夏も
本当に暑かった!



季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター



“しまい洗い”で黄ばみ予防

暑さの残る秋の始まりでしたが、少しずつ風も冷たくなり、いよいよ秋本番。役目を終えた夏物のお手入れを進めていきましょう。毎年しつこくお伝えしていることですが、夏物を片付ける時には“しまい洗い”が必須。皮脂や汗などの目に見えにくい汚れは、日々の洗濯では落ちきれずに繊維に蓄積していることが多いからです。保管中に黄ばんでしまう襟元や袖口は、部分洗いで汚れを落としてから洗濯をしましょう。全体的にしっかり汚れを落としたい時には浸け置きがおすすめです。40℃くらいの温水に洗濯洗剤を溶かして浸け置きすると、汚れがゆるんで落ちやすくなります。しまい洗いの時には、たっぷりの水で2回以上すすぎをおこなってください。汚れや洗剤の残留を防ぐのに効果的です。

「しまい洗いをクリーニングで」という方には、皮脂汚れ&汗汚れをすっきり落とせる【ダブルクリーニング】がおすすめ。(1着につき+660円~1,100円) 受付の時に「しまい洗い」とお伝えください。

漂白剤、正しく使えていますか？

【漂白剤】とは、汚れやしみなどの色素を化学反応によって分解させる(色素を取り除いて白くさせる)はたらきをもつ成分のこと。全体的な汚れを落とすということではなく、あくまでも汚れの色素に対して反応させる目的で使うものなので、まずは洗濯をして全体の汚れそのものを取り除き、落ちずに残った色素に対して漂白作業をするというのが基本的な使い方です。

	塩素系漂白剤	酸素系漂白剤	
形状	液体	粉末	液体
液性	アルカリ性	弱アルカリ性	弱酸性
漂白力	〇〇〇	〇〇	〇
使えるもの	・水洗いできる白物繊維	・水洗いできる白物繊維 ・水洗いできる色柄物繊維	・水洗いできる白物繊維 ・水洗いできる色柄物繊維
使えないもの  この表示がついています	・水洗いできないもの ・色柄物の繊維製品 ・毛、絹、ナイロン、ポリウレタン、アセテート ・金属性ボタン、ファスナー	・水洗いできないもの ・毛、絹 ・金属性ボタン、ファスナー	・水洗いできないもの ・金属性ボタン、ファスナー 

一般的に家庭で使用される漂白剤は、大きく分けて2種類。「塩素系」と「酸素系」があります。

営業案内 (赤い日は休み)

それぞれの特徴を理解し、適切に使用しましょう。漂白剤使用不可の衣類を漂白すると、全体的に色が抜けて白っぽくなったり、まだらになったり、他の衣類に色移りしたり、部分的に色が抜けてしまうことがあります。漂白する前に、洗濯表示の確認をお忘れなく!



漂白したらピンクになっちゃって…


実はこれ、よくある“漂白トラブル”なんです。ピンクになった原因は、**日焼け止め成分と漂白剤の化学反応による変色**。黄ばみやすい襟元や袖口をきれいにしようと、漂白剤を使用する人も多いですね。日焼け止めを塗ると、肌と触れている衣類の襟元や袖口に成分が付着します。洗濯では落ちきれず、繊維に残留し蓄積していることも。日焼け止めを塗った日に着ていた衣類を漂白する時は、事前にしっかりと部分洗いをするのがおすすめです。※万が一ピンクに変色してしまった場合は、ご相談ください。


秋の衣替え応援!
ゆきんこポイント
最大5倍!!
10月1日(火)~31日(休)

会計時にくじを引きポイント倍率を決定します! 2~5倍どれが出るかはおたのみ◎
※支払い方法により対象外あり

カビ相談急増中!

今年は梅雨明け以降もカラっとした日が少なく、カビ発生リスクが非常に高くなっています。衣替えのタイミングでカビ点検をしておく安心ですよ。衣類や靴・カバンはもちろん、使用頻度の低い来客用の布団や、押入れ内なども確認しましょう。点検とあわせて保管場所の換気も忘れずに!

カビ相談、いつでも承っております。捨ててしまう前にお問い合わせください。


日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	☆19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

OPEN*9:00-CLOSE*19:00

☆19日(土)は学校行事のため12:00閉店
※休みや営業時間に変更になることがあります